

男女共同参画 vol.28 ~自分らしく、生き生きと~



『暴力』について SDGsの観点から 考えてみましょう。 目標 16「平和と公 正をすべての人に」

とは、争いのない平和な社会を実現す るために掲げられた目標です。誰もが 受け入れられ、法律や制度で守られる 未来をめざしています。また、あらゆ る争いをなくす、あらゆる形の暴力と 暴力による死を大きく減らすことも 大きな課題です。例えば、世界のどこ かで5分に1人、子どもが暴力によっ て亡くなっているという現状があり ます。子どもへの暴力には、紛争のほ か、家庭内での虐待、搾取、人身売買、 あらゆる形の暴力や拷問もあげられ ます。虐待や暴力・差別などは、身近 なところでも起こっているかもしれ ません。目を背けたくなるような悲し いことですが、まずは現実に起きてい るニュースなどに関心を持つことか ら向き合ってみましょう。

毎年11月12日~11月25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間(パープルリボン週間)です。特に、令和2~4年度は「性犯罪・性暴力対策集中強化期間」と定め、今年度は「性暴力を、なくそう」をテーマとしています。

暴力は、性別や加害者・被害者の間柄を 問わず決して許されるものではありま せん。特に、配偶者等からの暴力(DV)、 性犯罪・性暴力、ストーカー行為、売買 春、人身取引、セクシュアルハラスメン トなど女性に対する暴力は重大な 人権侵害で、男女共同参画社会を 形成していくうえで克服すべき重要 な課題です。多くの人に性暴力の 問題に関心をもってもらい、 「性暴力は絶対にあっては ならない」という意識を社会全体で 高め、また、暴力の未然防止・拡大防止 に向けて被害者やその周りの人たちが ためらうことなく相談できる社会づく りが必要です。

年齢・性別・性自認などを問わず、だれでも相談できる場所があります。 下記に連絡先や QR コードを記載しますので、ぜひご活用ください。

